

行ってみんな、来てみんな〜80

海洋を越えた交流の歴史

峰町歴史民俗資料館

対馬市教育委員会文化財課

副参事兼係長 尾上博一

峰町歴史民俗資料館 料館は建っています。は、対馬市の峰町に所 資料館には考古資料と在します。対馬市は日 民俗資料、歴史資料を本海と東シナ海の境に 主に展示しています。位置する九州最北の島 考古資料については、で、北西に朝鮮半島を 町内にある縄文時代か望みます。その中程に ら弥生時代、古墳時代位置する峰町の中央を までの遺跡から出土した遺物を展示していま



す。対馬では朝鮮半島をはじめとする島外各地の遺物が多く発見されていますが、例えば弥

生時代では三根遺跡や井手遺跡、木坂遺跡といった遺跡から出土した無文土器や楽浪土器、各種青銅製品など交流を示す資料をご覧いただくことができます。ほかにも縄文時代や古墳時代、中世など様々な時代の遺跡から出土した朝鮮半島や中国、東南アジア、日本各地との交易でもたらされた遺物も並んでいます。また、近代以降に対馬の人々が山や海、家で使った生活用具も展示

していますので、館内を巡ると縄文時代から現代に至る歴史を一覧できます。資料館にお越しいただき、海を越えて広域な交流を続けてきた対馬の文化に触れてください。

- 【住所】対馬市峰町三根451番地
- 【電話】0920(54)2341
- (対馬市教育委員会文化財課)
- 【開館時間】9時〜17時



- 【休館日】年末年始
- 【観覧料】無料
- 【アクセス】車で対馬空港から50分、厳原港から65分。
- 【駐車場】無料